

# 指導室たより

発行責任者  
広島西医療センター  
療育指導室

## 新年のご挨拶

療育指導室長

下茶谷 晃



新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆さまには、平素より当院に対しましてご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年、新型コロナウイルス感染症の影響で、面会自粛・制限等々により、皆さまにとっては不安と息苦しさを感じたことと思います。今年は！とおもっていた矢先に、先月よりオミクロン株が新たにでて……。

また、コロナ禍で当院での暮らしの基礎が変化している部分があり、その中で一番影響を受けているのは、利用者の方々であると感じています。そうした点について直視して対応していき、このような状況であるからこそ、先を見据えて切り拓いていきたいと思えます。そのためには、皆さまが心に描いている(ためている)想いを、一つずつ実現していくために、一人一人の声が必要であると感じております。

引き続き生活の質向上と感染防止を両立させられるように取り組んでいくために、創意工夫を重ねて、皆さまと共に生活しやすい環境と支援提供に邁進したいと思えます。

新春の門出にあたり、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。



関わりと環境 受ければヒト 掛けたら人となる

療育指導室長 下茶谷 晃

## 離任のご挨拶



児童指導員 石田和寛

私事ではありますが、令和三年十二月一日をもちまして、広島西医療センターを退職させていただきます。

省みれば、平成十六年四月一日より原病院にご縁あつての就職ができ、途中、出戻りもありますが、今日まで、わかば・あゆみ病棟のみなさんには大変お世話になりました。心から感謝いたします。

私は、令和二年五月から体調の変化が現れ、八月から仕事復帰していましたが、再び体調不良により八月三十一日から通院生活を送るようになりました。

退職まで、みなさんとともに生活をしたかったのですが、この時点で筆をおかせていただきます。

みなさん、お元気で。さようなら。

# 完



## 新春川柳

コロナかで「久しぶりね」と 未時間

児童指導員 坂本 真布 一あゆみ・一若菜担当

歳行けば 思い出話 花が咲く

主任保育士 岡島 明美 一若菜担当

春が来て まわりはなやぐ 外景色

保育士 石川 裕加里 一若菜担当

何書こう 迷った結果 こうなった

児童指導員 仲村 かれん 二あゆみ・二若菜担当

年越して 初夢見るが 記憶なし

保育士 鈴木 聖華 二若菜担当

春迎え どつきり訪問 夢みつ

保育士 安部 知子 二若菜担当

今年は 院外行事で 盛り上げたい

児童指導員 今谷 健人 三若菜担当

ダイエット 毎年誓う 寝正月

保育士 妹尾 果歩 三若菜担当

リモートの 画面の前で 母苦戦

保育士 比良 恵子 三若菜担当

いい笑顔(ガオー) 楽しいことに トラ(虎)イしょ!!

保育士 久保田 あゆみ 一あゆみ担当

「唯一意ニ 合縁奇縁 和氏之壁」

保育士 目次 愛香 二あゆみ担当

寅年も 変わらずここは 20代

児童指導員 三浦 倫子 二あゆみ・三あゆみ担当

今年こそ 足腰頭 鍛えます

保育士 飯塚 結花 三あゆみ担当

## 「秋行事：オータムワールド」

### ～収穫の秋・芸術の秋・何の秋？～

児童指導員 坂本真布

収穫の秋、読書の秋、芸術の秋など「〇〇の秋」と言いますが、みなさんはどのような秋を過ごされましたか？

今年も11月に秋行事を療育訓練室で行いました。例年とは異なり、期間は1か月です。療育訓練室内を「秋」の景色に飾りました。「オータムロード（秋の道）」、「紅葉の名所」、「作品展」、「収穫とおでん」の4つのコーナーを作りました。

オータムロードは手作りの紅葉に光をあてて浮かびあがる紅葉や月を眺め、写真を撮りました。紅葉の名所はDVDの映像を大きな画面で映し出しました。嵐山や清水寺、白川郷などなど・・・全国各地の美しい紅葉を楽しみました。作品展では、各病棟より1年を通して作成した多くの作品を展示させていただきました。コロナ禍で病棟間の交流ができていないため、作品を通して他病棟間の交流の場とさせていただきました。収穫とおでんのコーナーは、模擬の野菜と一緒に収穫し、おでんの具と一緒に選びながら秋が深まっていくのを感じていただきました。



## お楽しみ会

### 広島2021～輝くイルミネーション～

児童指導員 今谷健人

12月8、9、15日の3日間に分けてお楽しみ会を実施しました。今年度は居室訪問とテイルームそれぞれで利用者さんに参加して頂きました。

一年の大きな行事を春夏秋冬ということ再現し、締めとしてクリスマスイルミネーションの点灯と演奏会で楽しみました。キャンプやオリンピックのトーチによる点火、祭りの神輿で利用者さんもこの1年を振り返れたかと思えます。クリスマスツリーの光も幻想的で利用者さんの笑顔も輝いておりました。また、看護師からの出し物では病棟全体が盛り上がり活気に満ちていました。

新型コロナウイルス感染予防で制限もあり大変な1年ではありましたが、こうして少しずつテイルームでの参加や他病棟の担当職員との交流もできるようになりました。



## ♪ 売店でお買い物 ♪



主任保育士 岡島明美

11月17日(水)より、毎週水曜日16時～17時の1時間を若葉病棟とあゆみ病棟の利用者さんの為に売店を貸し切って、お買い物ができるようになりました。新型コロナ感染予防の為、病棟単位とし各病棟十分程度ですが、久しぶりの売店の買い物は実際に商品を見て選ぶことができ、皆さんワクワク楽しまれていました。中には病棟に帰って、「〇〇買いましたー!!見てください。」と大きな声で職員に見せて喜ばれる顔は、病棟中も笑顔になりました。「もう少し時間があたらいいのになぁ」と言う声も多数あり、以前のように行けるようになるのを願うばかりです。 ※現在、新型コロナウイルス感染予防対策の為、一時中止しています



## 特別支援学校祭 作品展

保育士 飯塚結花

10月28日に特別支援学校祭が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も利用者みなさんと一緒に作品展を観に行くことはできませんでしたが、あゆみ病棟・若葉病棟からはたくさんの方が作品を出展してくださいました。



### ☆お知らせ☆

3月特別療育 令和4年3月8日(火) 9日(水)

